

「単心室症に対する Intrapulmonary artery septation の有用性と長期成績の検討」

1. 研究の対象

2012 年 4 月から 2023 年 7 月までに、単心室症に対して肺内動脈中隔形成術を当院で受けられた方

2. 研究目的・方法

フォンタン症例において片側肺動脈の発達不良を経験し、遠隔期の予後不良因子として報告されています。肺内動脈中隔形成術は肺動脈発育を促進しフォンタン到達率向上に寄与する可能性があります、長期成績および適応に関する明確な指標は確立されていません。

研究期間は倫理委員会承認後～2027 年 4 月とします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

性別、原疾患、心外奇形の有無、CT もしくはカテーテル検査での肺動脈形態、フォンタン手術までに行われた各手術時の年齢や体重、術式、また、カテーテル検査で得られたデータなど。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立こども病院 心臓血管外科 松尾諭志（研究責任者）

住所：宮城県仙台市青葉区落合 4-3-17

Tel:0570-003-876（ナビダイヤル）